

2017年日本経済の展望

三菱UFJモルガン・スタンレー証券景気循環研究所長

嶋中雄二

- *トランプ新大統領の経済政策の中身
- *主要国の経済情勢は良好
- *日本の景気は足踏みから拡大へ
- *期待インフレ率はまだ上昇していない
- *効果があった黒田日銀の金融緩和
- *17年度は財政出動も拡大へ
- *観光産業は自動車を上回る規模に
- *東京では五輪に向けた大規模開発続く
- *マネタリーベースを増やす政策が重要
- *2017年にゴールデン・サイクルが始動へ



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

早いもので今年も最後の講演会になりました。おなじみの嶋中先生に今年も最後のトリを務めていただくということで、現在の情勢、それから来年の展望について、実績、データを踏まえながら、先生のお得意の理論も含めてお話しただけこうと思っております。今年もあまりありませんが、来年が少しでも明るくなるように、これは単に希望的観測では仕方ないので、実際にどうなっていくかということをお話したいだけだと思います。

（拍手） それでは嶋中先生よろしくお願いたします。

嶋中 ただいまご紹介にあずかりました三菱

UFJモルガン・スタンレー証券の嶋中でございます。理事長からご紹介いただきましたように、毎年この季節になりますと皆さん、私の話を聞かないと年が越せないというふうになってきているのではないかと密かにほくそ笑んでおります（笑）。毎年比較的明るいことを言ってきたわけですが、残念ながら年間を通じていろいろなことがありました。原油価格が急落してみたり、中国が失速してみたり、ブレグジットがあったり、トランプさんの当選がありました。そしていちばん重要なのは初っぱなのマイナス金利だったと思います。マイナス金利が1月29日に日銀によって表明されて、2月16日から実施になりましたが、いきなり長期金